


JGPSSI 調査回答ツールVer3.23 仕様概要 (Ver3.11からの変更内容)

: 日本語/英語ツール共通

2007.03.12

(Ver3.22からの変更点は下記 * 1.参照)

1. 必須項目

- ・必須項目の項目名のセルの色を  (ピンク)に変更する。(各フォーマット画面参照)
- ・エラーチェックにより必須項目のチェックを追加する。

必須項目

回答元記入日
回答元の会社名
回答元の記入者名
回答元の電話番号
依頼元の製品/部品の番号
材料グレードNo.
金属記号・JIS記号
メーカー着色No.
板厚(mm)
色
径(mm)
回答元のメーカー名
回答元の製品/部品/材料の番号
調査単位
調査単位質量
含有総合判定
(最大)均質材料含有率(ppm)

日本語ツールの場合、日本語/英語どちらかの記入を必須とする

JGPファイルの出力条件として左記の9項目の内、1つ以上の入力が必要
9項目全てが無い場合は、その製品/部品/材料のデータは

JGPファイルに出力しない(無効な行と判断し、エラーチェックもしない)

1階層目から2階層目へのINPUTボタン押下時、

9項目の全ての入力が無い場合、Warningを表示する。

「メーカー名、回答元の製品/部品/材料の番号、依頼元の製品/部品の番号、
材料グレードNo.、金属記号・JIS記号、メーカー着色No.、板厚(mm)、色、径(mm)が、
何れも入力されていません。」

*** 1. Ver3.23で左記2項目をJGPファイルの出力条件及びWarning表示に追加した。
(日本語のみVer3.22からの変更点)**

→ エラーチェック対象の意味(2階層目の入力チェックを兼ねる)

→ 選択された使用用途分類に対してレベルAのみ必須

2. 該当用途選択

- ・フォーマット1(標準型)の使用用途分類の該当用途の選択を、プルダウンからチェックボックスに変更する。

※ フォーマット2(詳細型)の削除のチェックに関しては、対応しない。

詳細型は追記型の為、行追加時にチェックボックスの生成と関連付けが困難なことで、
使用頻度は少ないと考え、対応しません。

3. 注釈へのコメント

- ・2階層目のシートの注釈「閾値レベルによる含有判定について」が存在することを、
「閾値レベルによる含有判定」の項目名のセルにコメントを付ける。

コメント内容: 「 下部に記載の「閾値レベルによる含有判定について」を参照ください。 」

4. 含有判定のYN

- ・閾値レベルによる含有判定の、(Y、N)の記載を、
(Y:含有、N:非含有)に変更する。

5. Copy機能

- ・「X,Y,Z」のように、コピー先の番号をカンマで区切って指定できるようにする。(X、Y、Zは数字)
- ・入力は半角数字と半角カンマとする。
- ・入力できる文字列の最大長は100バイトまでとする。

6. 調査単位の選択肢

- ・プルダウンでの選択肢の順序を変更する。

日本語版

個
kg
cm2
m2
m3
m
liter
g



個
g
kg
cm2
m2
m3
m
liter

英語版

piece
kg
cm2
m2
m3
m
liter
g



piece
g
kg
cm2
m2
m3
m
liter

7. 2階層目エラーチェック実施選択ダイアログ

・2階層目でOKボタンを押下すると表示される「エラーチェックを実行しますか？」のダイアログに、
「「いいえ」を押すと、エラーチェックなしで前頁に戻ります」の文言を追加する。

8. 読み取り専用ファイルへの上書き

・「SAVE JGP」時に、読み取り専用ファイルを指定した場合、エラーとする。

「ファイルを保存できません。
同じ名前のファイルが読み取り専用を設定されています。
別のファイルを指定するか、または別の場所にファイルを保存してください。」

9. 文字列長の拡大

下記項目の文字列長を拡大する

項目	現状byte	変更後byte
依頼元担当者名(英語)	20	100
回答元記入者名(英語)	20	100
依頼元の製品/部品/材料の名称	40	160
電話番号(依頼元、回答元)	20	100
FAX番号(依頼元、回答元)	20	100
E-MAILアドレス(依頼元、回答元)	40	100
回答に関する追加情報(日本語、英語)	80	200
依頼元の製品/部品の番号	40	200
回答元の製品/部品/材料の番号	40	200
回答元の製品/部品/材料の名称	60	160
会社名(依頼元、回答元)(日本語、英語)	80	200
住所(回答元)(日本語、英語)	80	200
メーカー名	40	200
部署名(依頼元、回答元)(日本語、英語)	80	200
回答元項目1	40	200
回答元項目2	40	200
回答元項目3	40	200

10. 「SAVE JGP」時の日本語ファイル名指定

・半角英数セルの選択状態で、「SAVE JGP」でファイル名入力すると、
半角英数での入力しかできないので、全角も入力できるように変更する。
(EXCEL2000限定の現象改善)

11. 使用用途分類追加(2006.10.12 EU公示 RoHS指令の除外項目追加を反映)

Cd-R-3
Cr-R-2
Pb-R-15,16,17,18,19,20,21, 22

12. 項目名表記変更

・「フォーマットVer」を「データフォーマットVer」に変更する。

以上